

T H E E S S E N T I A L M I C R O T O M E

ライカ RM2125 RTS

手動マイクローム



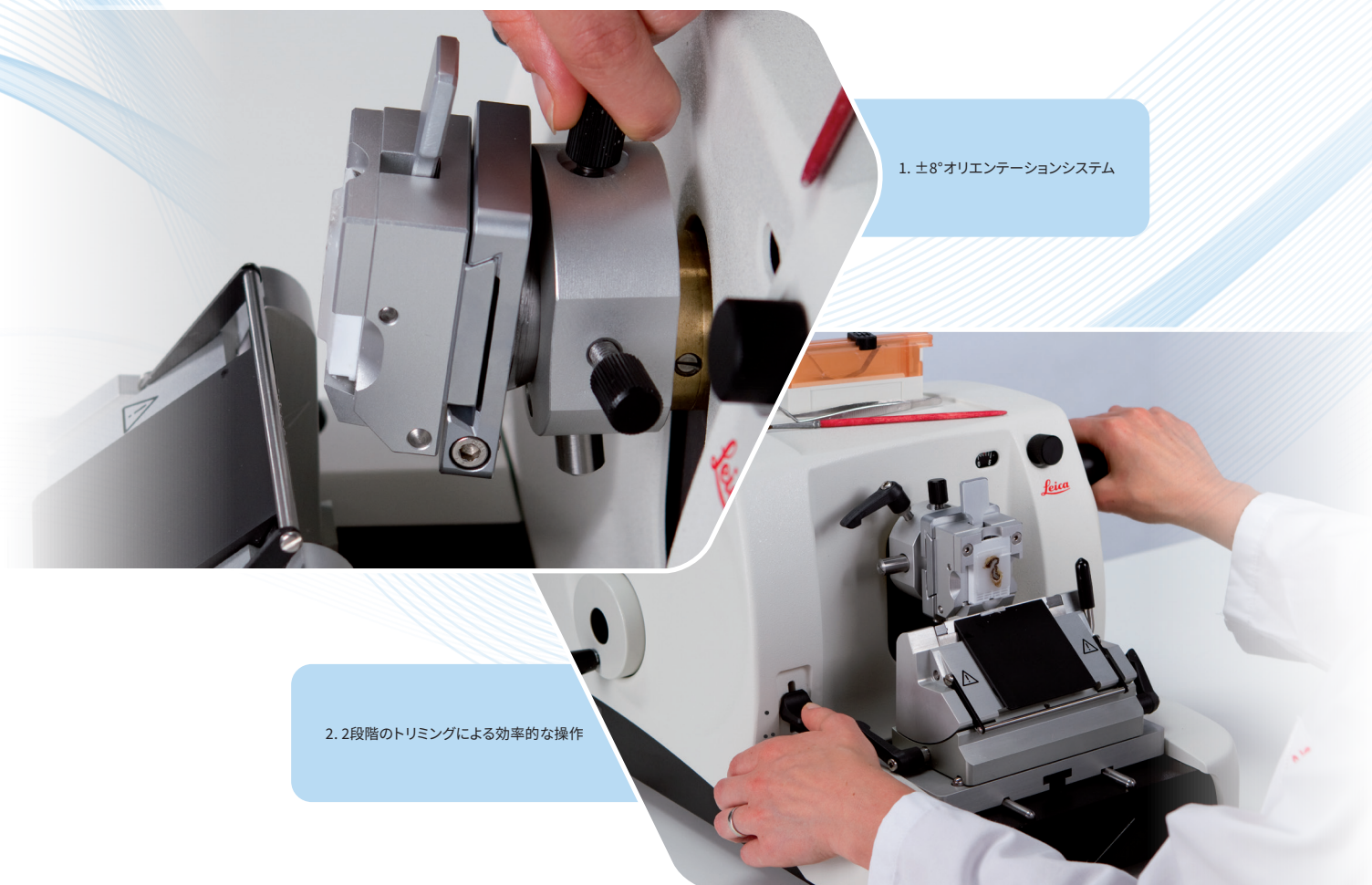
in vitro 診断用

Advancing Cancer Diagnostics
Improving Lives

Leica
BIO SYSTEMS

ライカ RM2125 RTS 手動マイクローム

正確な診断に欠かせない良質な切片を作製します。ライカ RM2125 RTS手動マイクロームは、安全で経済的な切片作製と、ワークフローの最適化に必須な機能を備えています。



1. $\pm 8^\circ$ オリエンテーションシステム

2. 2段階のトリミングによる効率的な操作

必要不可欠な品質

患者の組織から切片を作製する際、切片のひとつひとつが重要です。ライカ RM2125 RTS手動マイクロームは、実績あるライカテクノロジーの真髄にある要素を駆使して、高品質なセクションングを経済的な手動パッケージで提供します。

- 精度 - 精密な送り機構により正確な切片を作製します
- 安定性 - PowerBaseが切り出し時の振動を最小限に抑えます
- 安全性 - 高性能ナイフホルダーと試料クランプで、刃先とブロックの位置を安全に調整します

必要不可欠な安全性

安全面で妥協したくないのは、ライカ RM2125 RTS手動マイクロームも同じです。ライカ RM2125 RTS手動マイクロームは、直感的な操作と高度な安全機能に必要不可欠な要素を組み合わせることで、ユーザーがすべての作業を安全に行うことができます。

- 必須機能に特化 - 最も重要な機能だけを備え、複雑さを軽減した簡単な操作
- 個々の好みに対応 - ユーザーが粗送りホイールの回転方向とリトラクション機能を選択できるので、マイクロームは各ユーザーの好みに応じて作動
- 安全設計 - 滑らかに作動するハンドホイール、内蔵型安全ガード、切片作製時の疲労を最小化するアームレスト付きの丸みを帯びた形状

必要不可欠な生産性

時間を無駄にしない効率的な切片作製は、検査室全体の生産性にとって極めて重要です。ライカ RM2125 RTS手動マイクロームは、生産性の高い切片作製に必要不可欠な機能を重視しています。

- 効率的なセットアップ - 試料クランプのクイック交換と、±8°の試料ヘッドオリエンテーションにより、あらゆるブロックの迅速なセットアップが可能
- 効率的な操作 - 2段階のトリミング(粗動 50 μm、微動 10 μm)により、素早いトリミングで迅速に切片を作製
- 効率的な配置 - マイクロームの上に必要なツールやアクセサリを格納することで使いやすさと作業スペースを増大



3. ライカ RM2125 RTS手動マイクローム(PowerBase安定性付き)



4. 試料クランプの迅速な交換

技術仕様

ライカ RM2125 RTS 手動ミクロトーム

一般情報

切片厚設定範囲: 0.5 ~ 60 μm

試料水平送り(合計): 25 mm

試料上下動: 59 mm

試料リトラクション: ON/OFF 約20 μm

粗送りホイールの回転方向: ユーザーが選択可能

試料オリエンテーション: XY - $\pm 8^\circ$

トリミング厚: 10 μm 、50 μm

寸法

寸法(幅 X 奥行 X 高): 438 mm x 472 mm x 265 mm (17.24 x 18.58 x 10.43 インチ)

重量(アクセサリを除く): 29 kg (63.9ポンド)

技術仕様は変更される場合があります。ライカ RM2125 RTS 手動ミクロトームは、IEC要件に準拠して設計および製造されています。

ライカバイオシステムズは世界中に充実したカスタマーサービス網を持つグローバルカンパニーです。

最寄りの営業所または 販売代理店の窓口については、当社ウェブサイトをご覧ください。[LeicaBiosystems.com](https://www.leicabiosystems.com)

in vitro 診断用



Copyright © 2024 Leica Biosystems, a division of Leica Microsystems Inc. All Rights Reserved. LEICA および Leica のロゴは Leica Microsystems IR GmbH の登録商標です。RM2125 RTS は、米国および任意の他国におけるライカバイオシステムズのグループ企業の商標です。その他のロゴ、製品や企業名は、各所有者の商標です。

ライカバイオシステムズは、ワークフローソリューションとオートメーションにおけるグローバルリーダーです。生検から診断までのワークフローを所有する唯一の企業という特有の立場から、これらのステップの間にある障壁を取り除きます。「Advancing Cancer Diagnostics, Improving Lives」という使命は、私たちの企業文化の中核を成すものです。使いやすく一貫して信頼性の高い当社の製品とサービスが、ワークフローの効率と診断の精度を高めます。当社は、100カ国以上で事業活動を展開しています。9カ国に製造拠点、19カ国に販売・サービス組織を擁し、世界的な販売網を構築しています。本社所在地はドイツのヌスロフです。詳しくは [LeicaBiosystems.com](https://www.leicabiosystems.com) をご覧ください。